

事務所を使用する権原に関する書面

事項	所有者	事務所の所有者が申請者と異なる場合				
		契約相手	契約日	契約期間	契約形態	用途
(事務所名)						
(所在地)						
()						
(事務所名)						
(所在地)						
()						
(事務所名)						
(所在地)						
()						
(事務所名)						
(所在地)						
()						

上記の記載内容について、事実と相違ないことを誓約します。

年 月 日

商号又は名称

氏 名

備考

- 「所有者」の欄は、事務所の所有者の氏名又は法人名（法人の代表者名を含む。）を記入すること。
- 「事務所の所有者が申請者と異なる場合」の欄は、**事務所の所有者が免許申請者と異なる場合**にのみ次により記入すること。
 - 「契約形態」の欄は、賃貸借又は使用貸借の別を記入すること。
 - 「用途」の欄は、登記事項証明書、建物賃貸借契約書又は建物使用貸借契約書等に記載された用途（住居、事務所等）について記入すること。
- 「事項」の欄において、所在地が居住表示と地番表示で違う場合は、地番表示を（ ）へ記入すること。
- ・申請者自らが事務所（建物）を所有する場合は、**建物登記簿（登記情報提供サービスの印刷も可）又は固定資産評価証明書等、所有の事実を確認できる書類の写し（免許申請書等提出日において、発行日から3か月以内のもの）**を添付すること。
 - ・事務所の所有者が申請者と異なる場合は、**建物の賃貸借契約書又は使用貸借契約書の写し**を添付すること。